



2011年6月期(第20期) 第1四半期 決算ハイライト

2010年10月29日

アクモス株式会社

目次	■ 連結業績ハイライト……………	2	■ セグメント情報 ITソリューション事業…	9
	■ 連結売上高・営業利益の推移…	3	■ セグメント情報 ITサービス事業…………	10
	■ 連結営業利益 増減要因分析…	4	■ 第20期の業績予想について……………	11
	■ 連結キャッシュ・フローの推移…	5	■ (参考)単体 売上高・営業利益の推移…	13
	■ 連結損益計算書……………	6	■ (参考)単体損益計算書……………	14
	■ 連結貸借対照表……………	7	■ (参考)単体貸借対照表……………	15
	■ 連結キャッシュ・フロー計算書…	8		

連結業績ハイライト

売上高は前年比△5.5% 子会社4社減少が影響するも、ITソリューション売上増により減少は小幅

- ・売上高は、前年同期比で55百万円(△5.5%)の減収となりました。
前期連結除外した子会社4社の前年同期売上417百万円がなくなったことが影響するも、ITソリューション事業の売上増により、売上高の減少は小幅に留まりました。
- ・ITソリューション事業は、大口案件の完成により、前年同期比で72.9%の増収となりました。
ITサービス事業は、情報処理サービスが堅調ながら、事業再構築を行っているIT製品のテストング、子会社1社減少の影響で、前年同期比で17.6%の減収となりました。

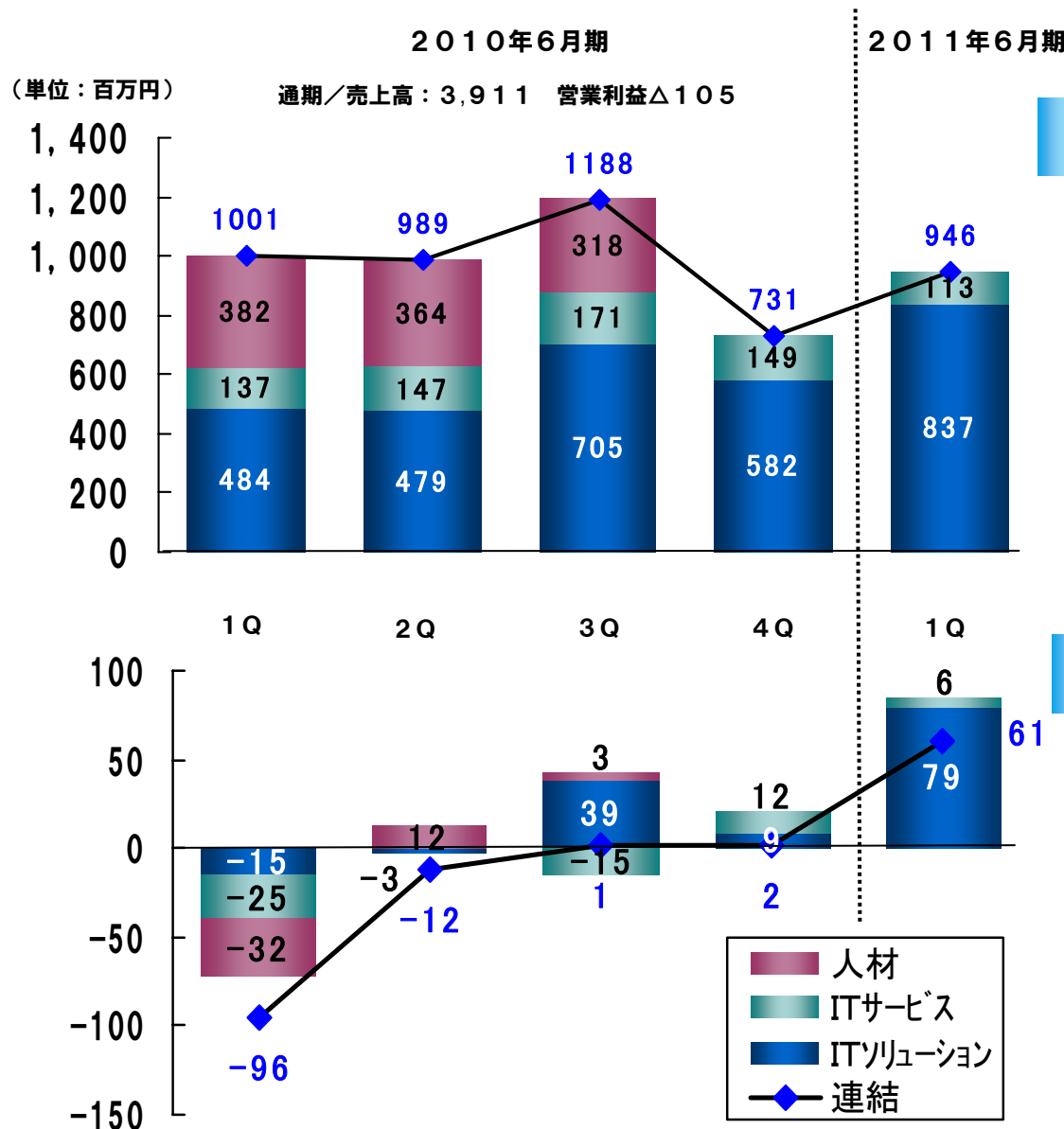
営業利益は61百万円を確保 ITソリューション売上増の寄与、赤字子会社除外により改善

- ・営業利益は、前年同期比で158百万円増となりました。
ITソリューション事業の売上増の寄与に加え、赤字状態であった子会社4社の除外により、大きく改善しました。

(単位：百万円)

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第1四半期	第1四半期		
売上高	1,001	946	△55	△5.5%
営業利益	△96	61	158	—
経常利益	△78	64	143	—
当期純利益	△25	44	69	—

連結 売上高・営業利益の推移



売上高

2011年6月期（第20期）第1四半期
連結売上高 946百万円

人材3社、ITサービス1社減少の影響はあるものの、ITソリューション売上高前年同期比72.9%増加により、前年同期比で5.5%減にとどまりました。

ITソリューション事業 837百万円
ITサービス事業 113百万円

営業利益

2011年6月期（第20期）第1四半期
連結営業利益 61百万円

ITソリューション売上増の寄与、赤字状態であった子会社4社の除外により、前年同期比で158百万円増となりました。

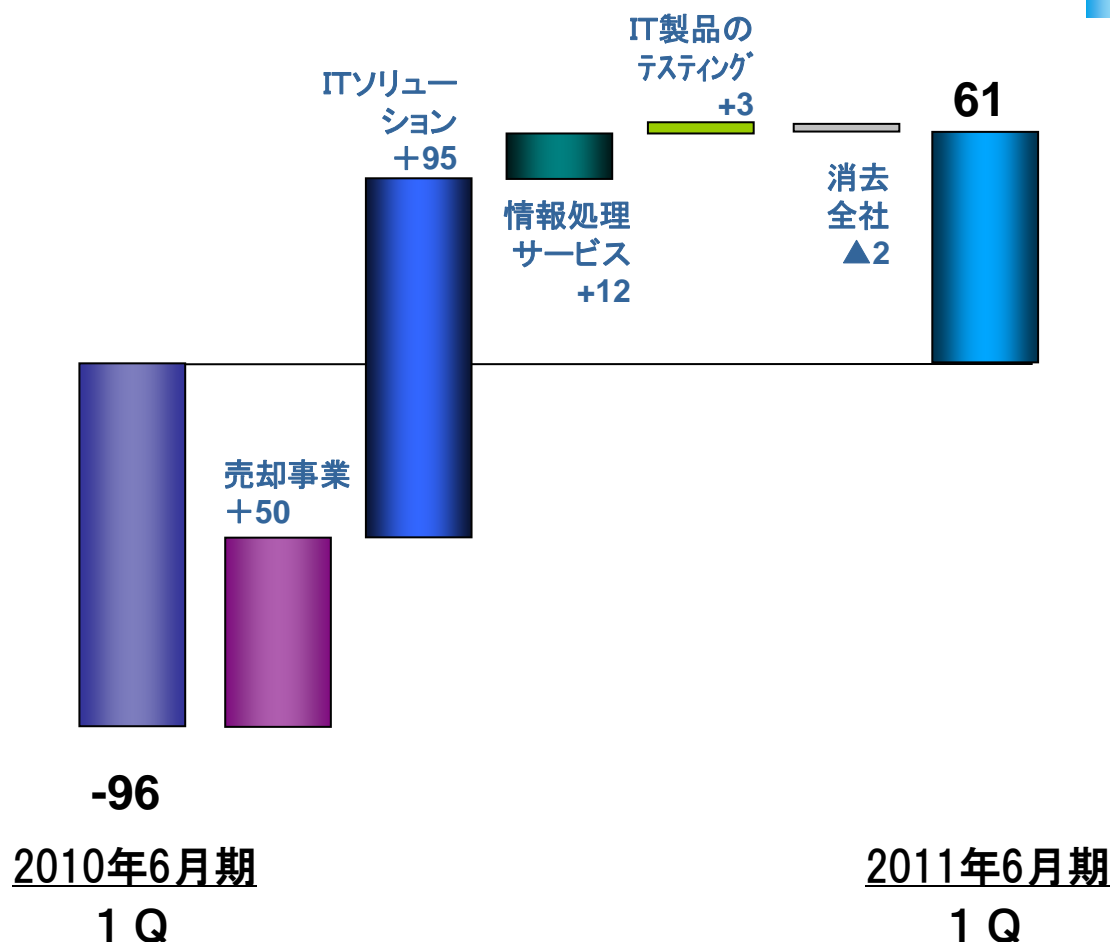
ITソリューション事業 79百万円
ITサービス事業 6百万円

連結営業利益 増減要因分析

連結営業利益

前年同期比158百万円増

(単位：百万円)

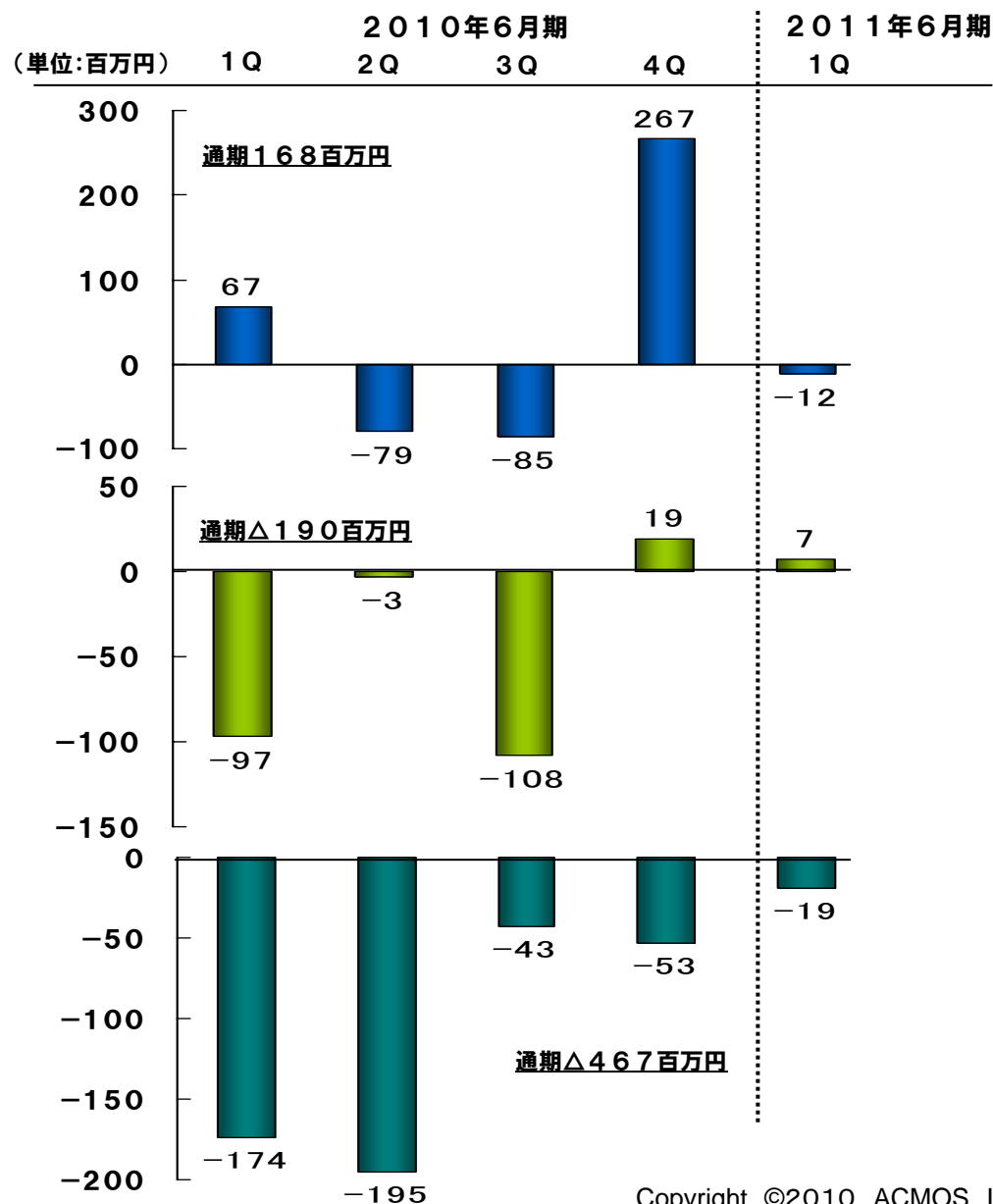


主な増減理由

- ITソリューション**
 アクモス株式会社ソリューション事業部の売上増が寄与し、前年同期比で売上高72.9%増となったため。
- 情報処理サービス**
 小口案件が多いものの着実に取引案件を増やし、前年比で売上高44.1%増となったため。
- IT製品のテストング**
 前年比で売上高が13.0%減少するも、今期より実施の事業再構築において固定費削減を図り、営業損失を若干縮小したため。

※2010年6月期において、赤字の状態であった人材事業会社3社、ITサービス事業会社1社を連結から除外しております。

連結 キャッシュ・フローの推移



営業キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第1四半期
 営業活動によるキャッシュ・フロー △12百万円

税金等調整前四半期純利益計上 51百万円
 賞与引当金の増加 54百万円
 売上債権の増加 51百万円
 その他負債の減少 97百万円

投資キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第1四半期
 投資活動によるキャッシュ・フロー 7百万円

定期預金の預入と解約による純収入額 6百万円

財務キャッシュ・フロー

2011年6月期（第20期）第1四半期
 財務活動によるキャッシュ・フロー △19百万円

長期借入金の返済額 19百万円

連結損益計算書（要約）

（単位：千円）

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第1四半期	第1四半期		
売上高	1,001,881	946,598	△55,282	△5.5%
営業利益	△96,443	61,619	158,063	—
経常利益	△78,306	64,947	143,254	—
当期純利益	△25,492	44,306	69,799	—

損益計算書のポイント

■売上高

前期連結除外した子会社4社の売上高(前年同期の売上高に占める割合は41.6%)の減少が影響するも、ITソリューション事業の売上高が前年同期比で72.9%増加したことで、減少幅を抑えました。

■営業利益

ITソリューション事業の売上増、赤字状態であった子会社4社(前年同期は営業損失計50,008千円)の除外により、大幅に回復しました。

■当期純利益

投資有価証券評価損5,980千円、特別退職金3,230千円、契約解除損失3,360千円を計上しました。前年は、子会社株式売却益63,452千円を計上しています。

連結貸借対照表（要約）

（単位：千円）

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当四半期末	科目	前期末	当四半期末
現金及び預金	1,174,947	1,168,913	買掛金	56,744	67,874
売掛金	395,731	402,264	長期借入金（1年内）	78,360	78,360
たな卸資産	16,167	45,096	未払金	65,077	74,249
その他	34,154	49,168	未払費用	188,424	91,605
流動資産合計	1,621,001	1,665,443	その他	98,802	170,516
有形固定資産	232,009	226,164	流動負債合計	487,409	482,606
無形固定資産	336,554	320,778	長期借入金	235,220	215,630
投資その他の資産	111,829	105,654	その他	7,620	7,212
固定資産合計	680,392	652,596	固定負債合計	242,840	222,842
			負債合計	730,249	705,448
			純資産の部		
			株主資本合計	1,476,929	1,522,087
			評価・換算差額等合計	220	813
			少数株主持分	93,994	89,690
			純資産合計	1,571,144	1,612,591
資産合計	2,301,393	2,318,039	負債純資産合計	2,301,393	2,318,039

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：千円）

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第1四半期	第1四半期		
営業活動によるキャッシュ・フロー	67,571	△12,448	△80,019	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,957	7,627	105,584	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△174,587	△19,590	154,997	—
現金及び現金同等物の増減額	△204,973	※ 521	205,495	—
現金及び現金同等物の期首残高	1,500,686	1,011,766	—	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,295,712	1,012,288	△283,424	△21.9%

※連結子会社の決算期変更による現金及び現金同等物の増加額24,933千円を含んでおります。

キャッシュ・フロー計算書のポイント

■営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益51,726千円の計上、賞与引当金の増加54,519千円、
売上債権の増加51,287千円、未払費用等その他の負債の減少97,439千円

■投資活動によるキャッシュ・フロー

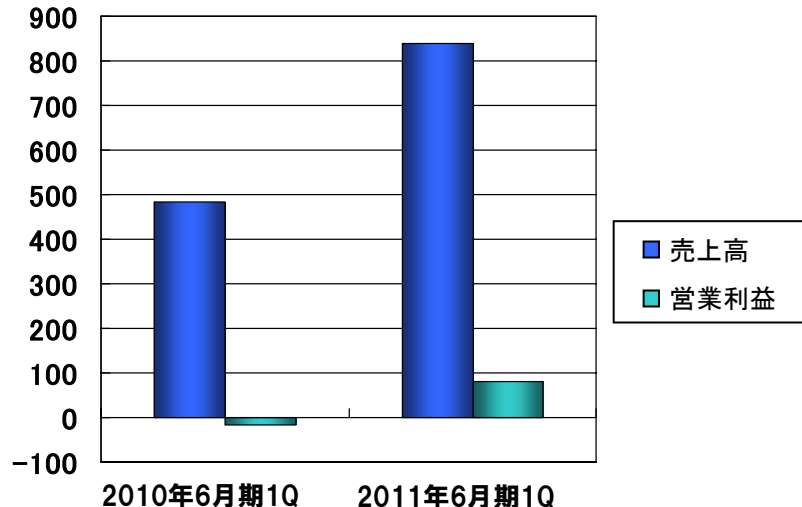
定期預金の預入と解約による純収入額6,599千円

■財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入金の返済額19,590千円

セグメント情報 | ITソリューション事業

(単位:百万円)



事業の概況

■ITソリューション

アクモス株式会社ソリューション事業部における、ネットワーク整備事業にかかる大口案件の完成が、売上増加と営業利益の改善に大きく寄与しました。ITソリューション事業内において、前連結会計年度に取得した医療系システム開発会社と当社との業務協力や人材の交流を進め、収益力の向上を図っております。

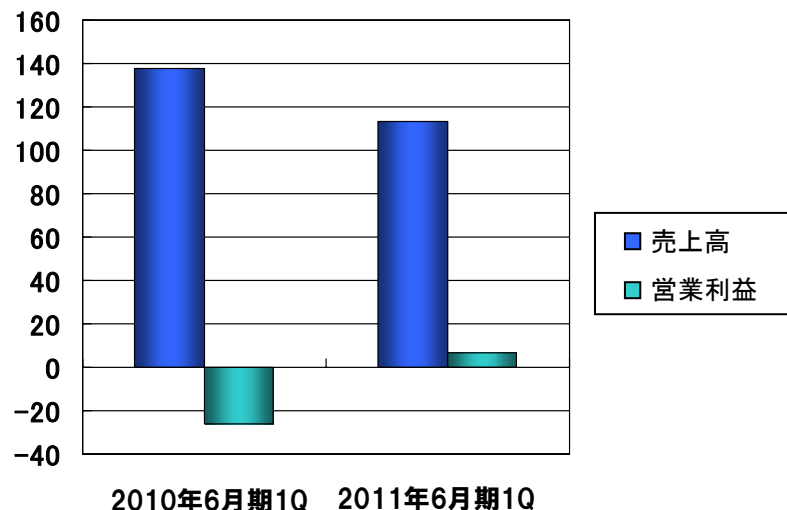
(単位:千円)

	2010年6月期	2011年6月	増減	
	第1四半期	第1四半期		
売上高	484,491	837,875	353,384	72.9%
外部	484,491	833,192	348,700	72.0%
内部	—	4,683	4,683	—
営業利益	△15,668	79,388	95,057	—

※2010年6月期決算より、セグメントの区分を変更しておりますので、2010年6月期第1四半期の数値については変更後のセグメントに組替えております。

セグメント情報 | ITサービス事業

(単位:百万円)



事業の概況

■ 情報処理サービス

新規取引先の開拓と共に、既存顧客の新たなニーズの開拓にも注力しました。

新たな取引案件は、売上規模では小口案件が多いものの、着実にその数を増やしております。

■ IT製品のテストニング

以前として厳しい事業環境が続いております。

前連結会計年度に計画していた事業再構築を実施し、当四半期において本社の減床等を行い、固定費の削減を図るも、効果が現れるのは第3四半期以降と見込んでおります。

(単位:千円)

	2010年6月期	2011年6月	増減	
	第1四半期	第1四半期期		
売上高	137,575	113,406	△24,169	△17.6%
外部	137,575	113,406	△24,169	△17.6%
内部	—	—	—	—
営業利益	△25,893	6,541	32,435	—

※2010年6月期決算より、セグメントの区分を変更しておりますので、2010年6月期第1四半期の数値については変更後のセグメントに組替えております。

第20期の業績予想について

2010年10月29日付で、第20期第2四半期累計期間の業績予想の修正を発表いたしました。
 通期業績については、下半期の売上見込みがほぼ計画通りであるため、前回の予想を据置きいたします。

連結

■連結業績予想の修正理由

- ・当第1四半期の営業利益が当初の見込みを上回った
- ・グループ会社間での技術系社員の活用による不稼働の減少、間接経費の削減効果等
- ・当社及び子会社3社が集約する本社移転(2010年12月予定)の特別損失発生見込み15百万円

(単位：百万円 1株当たり情報を除く)

		2011年6月期	2011年6月期	2010年6月期	前年 同期比
		当初見通し (8/3発表)	見通し (10/29修正)	実績	
売上高	2Q累計	1,600	1,600	1,991	△19.6%
	通期	3,300	3,300	3,911	△15.6%
営業利益	2Q累計	△50	23	△109	—
	通期	36	36	△105	—
経常利益	2Q累計	△53	25	△89	—
	通期	30	30	△66	—
当期純利益	2Q累計	△44	1	△26	—
	通期	30	30	41	△28.5%
1株当たり当期純利益(円)	2Q累計	△453.63	10.31	△271.96	—
	通期	309.29	309.29	432.63	—

第20期の業績予想について

単体

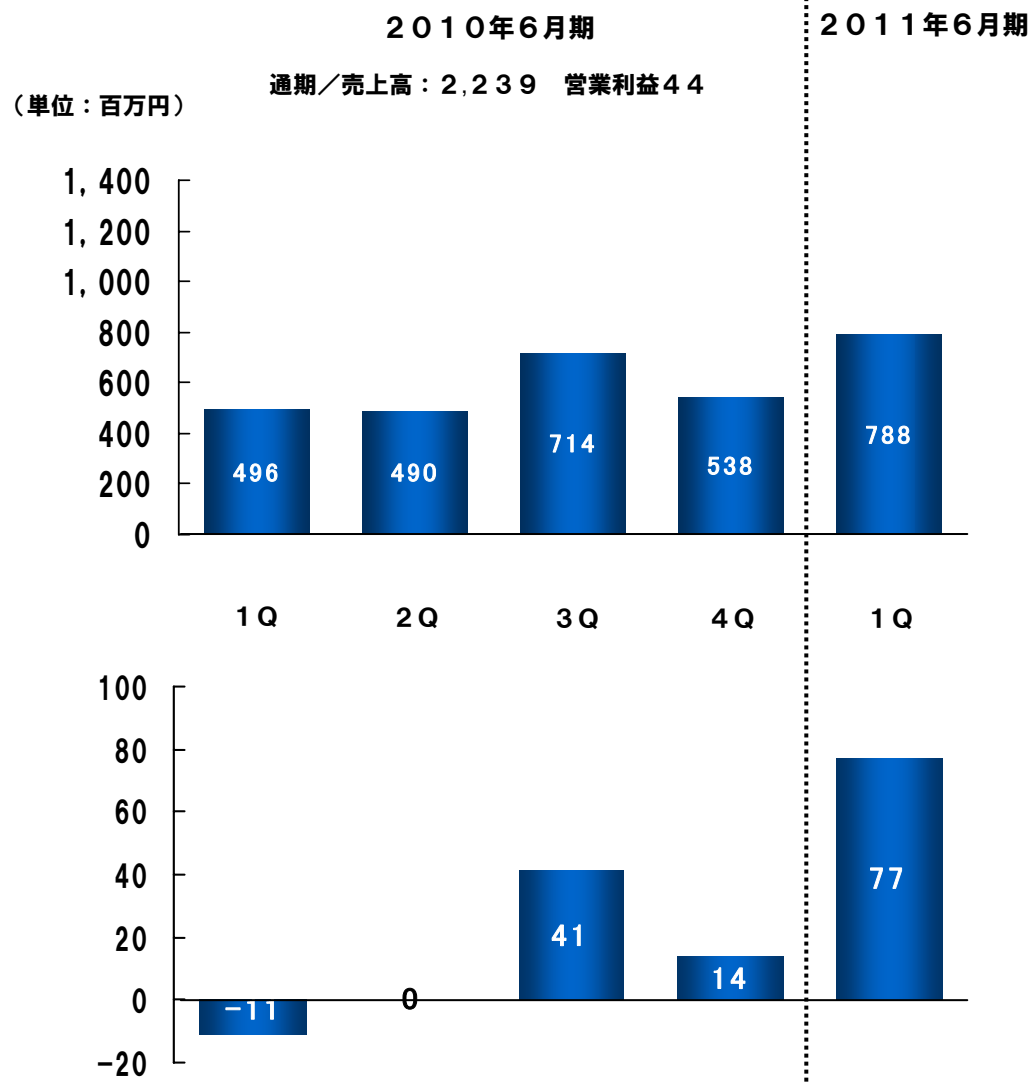
■単体業績予想の修正理由

- ・第2四半期に予定していた売上のうち一部が第3四半期に計上される見込み
- ・営業利益については、連結と同様の要因により当初の予想を上回る見込み
- ・本社移転(2010年12月予定)に伴う特別損失発生見込み5百万円

(単位：百万円 1株当たり情報を除く)

		2011年6月期	2011年6月期	2010年6月期	前年 同期比
		当初見通し (8/3発表)	見通し (10/29修正)	実績	
売上高	2Q累計	1,320	1,290	986	30.8%
	通期	2,600	2,600	2,239	16.1%
営業利益	2Q累計	△6	55	△12	—
	通期	90	90	44	102.0%
経常利益	2Q累計	△10	56	5	—
	通期	80	80	72	10.5%
当期純利益	2Q累計	△15	38	78	△51.3%
	通期	75	75	23	226.1%
1株当たり当期純利益(円)	2Q累計	△154.65	391.77	812.84	—
	通期	773.24	773.24	237.14	—

(参考) 単体 売上高・営業利益の推移



売上高

2011年6月期（第20期）第1四半期
売上高 788百万円

ソリューション事業部の売上増により、
前年同期比で58.8%の増加となりました。

営業利益

2011年6月期（第20期）第1四半期
営業利益 77百万円

ソリューション事業部の売上増の寄与に加えて、
前期より続く固定費削減効果により、前年同期比で
89百万円の増加となりました。

販売費及び一般管理費 前年同期比16百万円削減
投資有価証券評価損 5百万円計上

(参考) 単体損益計算書 (要約)

(単位：千円)

	2010年6月期	2011年6月期	増減	
	第1四半期	第1四半期		
売上高	496,608	788,579	291,970	58.8%
営業利益	△11,560	77,504	89,065	—
経常利益	6,567	80,494	73,926	—
当期純利益	67,362	62,152	△5,209	△7.7%

損益計算書のポイント

■売上高

ソリューション事業部におけるネットワーク整備事業にかかる大口案件の完成が寄与し、前年同期比58.8%増となりました。

■営業損失

売上増の寄与、固定費削減効果により、前年同期比で89,065千円改善しました。

■当期純利益

投資有価証券評価損を5,980千円計上しています。

(参考) 単体貸借対照表 (要約)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	前期末	当四半期末	科目	前期末	当四半期末
現金及び預金	910,904	884,507	買掛金	45,074	56,228
売掛金	288,464	327,422	長期借入金(1年内)	78,360	78,360
たな卸資産	11,110	31,500	未払金	39,385	35,656
その他	42,739	66,048	未払費用	168,311	81,190
流動資産合計	1,253,218	1,309,480	賞与引当金	18,302	68,921
有形固定資産	188,035	186,036	その他	48,848	94,934
無形固定資産	3,819	3,369	流動負債合計	398,281	415,290
投資その他の資産	436,558	442,952	長期借入金	235,220	215,630
固定資産合計	628,412	632,357	固定負債合計	235,220	215,630
			負債合計	633,501	630,920
			純資産の部		
			株主資本合計	1,247,909	1,310,062
			評価・換算差額等合計	220	855
			純資産合計	1,248,130	1,310,917
資産合計	1,881,631	1,941,838	負債純資産合計	1,881,631	1,941,838

■本資料について■

本資料に記載されている将来の見通しなどについては、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。今後、当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、需給関係等の変化にともない、業績見通しが変更される可能性があります。

また、本資料は、当社の株式購入など投資を勧誘する目的で作成されたものではありません。

なお、本資料の将来の見通しに関する記述に関しましては、法令上その手続きが必要となる場合を除き、事前の予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アクモス株式会社

経営情報管理部 IR・コーポレート室 TEL:03-3239-4066

(Info.) アクモスグループ事業



	ITソリューション		ITサービス	
ソリューション & サービス	ACMOS	ACMOS ソーシングサービス	G's staff 情報処理サービス	XXCAL 検証サービス
コンサルティング	公共系システム 産業系システム 制御システム 情報システム エンベデッドシステム	産業系システム 製造系システム 医療系システム		品質向上 コンサルティング
SI ソフトウェア開発				
IT基盤 ネットワーク構築				
保守・運用サービス	24時間・365日体制			
検証サービス				規格認証 第三者検証 ユーザビリティ評価
情報処理サービス			アンケート集計解析 (WEB/マークシート/紙) 試験採点集計・データ入力	
BPO			各種イベント事務支援	

(Info.) アクモスグループ一覽



アクモス株式会社

設立 1991年8月 資本金 6億9,325万円
売上高 2,203百万円 社員数 221名
所在地 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町三丁目23番地
神保町錦明ビル8階
TEL:03-3239-2377 FAX:03-5275-2890
<http://www.acmos.co.jp>



お問合せ先 hp_biz@acmos.co.jp

主要取引先 株式会社日立製作所、株式会社日立情報制御ソリューションズ、富士通株式会社、株式会社常陽銀行、株式会社日立ビルシステム、日立電線株式会社、日立建機ビジネスフロンティア株式会社、アルパイン株式会社、KDDI株式会社、官公庁他

ACMOSソーシングサービス株式会社 (2010年7月商号変更 旧社名 日本メカトロニクス株式会社)

設立 1981年3月 資本金 1,300万円
売上高 240百万円 社員数 33名
所在地 〒108-0014 東京都港区芝4丁目13番3号 エフアイビル2階
TEL:03-3455-5233 FAX:03-3457-7044
<http://www.acmos-ss.jp>



お問合せ先 info@acmos-ss.jp

主要取引先 日本電気株式会社、NECソフト株式会社、東京医科大学病院、埼玉病院他

株式会社ジイズスタッフ

設立 1997年3月 資本金 5,000万円
売上高 236百万円 社員数 15名
所在地 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-4-15 三井生命ビル3階
TEL:03-5287-2801 FAX:03-5287-1471
<http://www.gstf.jp/>



お問合せ先 inquiry@gstf.jp

主要取引先 官公庁(法務省)、大学(京都大学)、民間企業(三菱商事株式会社)、労働組合他

株式会社エクスカル

設立 1998年3月 資本金 2,600万円
売上高 232百万円 社員数 17名
所在地 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
横浜ビジネスパークイーストタワー14階
TEL:045-332-7333 FAX:045-332-7444
<http://www.xxcal.co.jp/>



お問合せ先 kksales@xxcal.co.jp

主要取引先 パナソニック株式会社、株式会社東芝、ソニー株式会社、NTTDコム株式会社、アマノ株式会社、キヤノン株式会社他